

発行

岡山県民主医療機関連合会

岡山市北区下伊福西町 1-53
岡山県民会館 3 F
TEL (086) 214-3911

2018年10月号 No.335

E-mail:kikanshi@okayama-min-iren.org
URL:http://www.okayama-min-iren.org



2018介護アクション
映画「ケアニン」特別上
映会

◆日時…11月4日(日)
◆タイムテーブル…①10時～11時45分
1回上映、②13時～14時…愛知の
介護をよくするとりくみを学ぼう、
③14時～15時45分第2回上映
◆会場…岡山医療生協会館3F
3階
◆入場料…500円(医労連組合員
は割引あり)

学び交流した2日間 地協DANS愛媛を開催

8月7日～8日 中国四

国地協DANSを開催しま
した。9県連の看護学生62
名、職員36名の総勢98名が
集まりました。岡山からは、
ソワニエ看護専門学校の28
名が参加しました。

今年のテーマは、「We can
connect」～格差の責任はど
こに？負の連鎖からの脱出
～と題して、格差や貧困
について、他県の看護師目
指す学生たちで意見交換を
行い学びました。

私たち実行委員は、前日
から愛媛県に入りました。

実行委員のメンバーで、N

HKスペシャル「見えない
貧困」未来を奪われる子ど
もたち」のDVDを視聴
し、本番のテーマの事前学
習を行いました。家庭内
の貧困や、他の人からは見
えないところでの貧困があ
ることを知り、意外と身近
なところで起きているのだ
なと感じました。



参加者全員で「人間の輪」！



笑顔いっぱい参加者

DANS1日目の
学習会では、鈴
木静先生(愛媛大
学教授)より、「現
代の人権保障」に
ついてのお話を聞
きました。見えな
い貧困をみるため
にはどうしたら良
いのか、貧困は経
済的な問題だけ
ではないなど、多く

DANSとは
Dear Active Nursing Students

親愛なる、将来看護師をめざす学生
と一緒に学びあい、仲間たちと活発
に交流していこう、という意味が込
められた企画

の事を知ることができまし
た。

また、9県連の学生が各
県連でテーマを決めて、学
習した事を発表しました。
岡山からは、「格差社会の所
得の差」というテーマで発
表しました。各県の発表を
聞いて、質疑応答をしながら
学習を深めました。

2日目は、大交流会が開
催されました。連想ゲーム、
絵で伝言ゲーム、ペア・フ
ルートバスケットなどをし
て、他県の学生と楽しく交
流して、仲良くなること
ができました。

今回、実行委員として、
皆をまとめたり、ひっぱっ
ていく事ができるのか？と
不安でしたが、参加した学
生や職員さんの助けがあり、
DANSを成功させること
ができました。

最後になりましたが、今
回、カンパを頂いた方々
のご厚意により、私たちは貴
重な体験と学習をする事が
できました。参加者を代表
してお礼を申し上げます。
ありがとうございました。

中島 飛翔(ソワニエ看護専
門学校2年)

平和への願いを込めて ひだまりの里でピースバレーン



9月10日、岡山ひだまりの里病院では、
平和への願いを込めて風船を飛ばすピ
ースバレーン・イベントを行いました。

病院玄関前に職員・利用者さんなど総
勢60名が集い「世界が平和でありますよ
うに」などのメッセージが付けられた風
船を手にして、利用者さん3名の戦争体
験、原水禁世界大会に参加した職員1名
の話に耳を傾けました。入院中の89歳の
男性は、学徒動員で水島で戦闘機を作っ
たこと、特攻で戦死した従弟の遺体が
帰ってきたときの悲しみを語り「同級生
もたくさん死んだ、戦争は絶対にしては
いけない！」と強く訴えました。

さいごに藤田院長の「戦争はんたい」
の掛け声に合わせて一斉に色とりどりの
風船100個が上空に舞いました。一昨年は
神戸より「感動した、頑張ってください」
とのメッセージを頂きました。今回も一
人でも多くの人に私たちの思いが届くよ
う願っています。

黒瀬 健弘(岡山ひだまりの里病院)

点 滴

▼これまでも憲法を
ないがしろにする言動
を繰り返してきた安倍
首相だが、守らないど
ころか、書き換える
言。だが、忘れない

でいたきたい。憲法を変える
ことができるのは、私たち国民
だけだ。国民の多数の願いが
あつてはじめて、国会で3分の
2の賛成で発議するのであり、
政府の側からの要求で行うも
のではないことだ。憲法
は権力をしるものである。憲
法は権力を持っている側の都合で
変えられたら困るのだ。ある
ジャーナリストは言った。「政
府が憲法改正を言い出すのは、
犯罪を行おうとする者が自ら
法律を変えようとするのと同
じだ」と。とりわけ不安なのは、
安倍首相が言う憲法改正は、平
和条項の9条の改定を目的に
していることだ。3年前、戦
争法を強行した安倍首相だが、
実際に自衛隊員を戦闘地域に
派遣しようとしたら、憲法9
条が邪魔になる。9条は軍隊
を認めておらず、政府自身も
軍隊ではないと言わざるを得
ない。▼ここで、問題が起こる。
軍人でない自衛隊員は、国際法
から守ってもらえない存在だ。
自衛隊員が殺し、殺された
とき、裁く法律も守る法律もない
ということだ。憲法9条がある
限り、簡単に自衛隊員を戦闘
地域に送り出せないのはこの
ためだ。▼9条は、まだ生きて、
歯止めになっている。ここが、
歯止めになっている。ここが、
戦争をする国になるかどうか
の、本当の分かれ目だ。拙生は、
憲法9条の改正をどうしても
止めたい。未来に渡って戦争
しない日本に住みたいと考え
るが、諸氏はいかがか。(K)



青年 JB

ラフティングで夏を満喫

in 高知県 吉野川



8月18日に県連ジャンボリー委員会主催で、ラフティング企画を実施しました。ラフティングとは、ゴムボートに乗り激流を下るアウトドアスポーツです。岡山県内にはラフティングが楽しめる川がないため、高知県の吉野川まで行きました。この日は晴天で、とても暑い日だったので絶好のアウトドア日和でした。ラフティング通の人に言わせると、雨の日の方が川の流れが早く楽しさが増すそうですが、初心者の日は晴天でよかったと思います。

参加者は少なかったですが、丁度1台のボートに乗ることができ、密度の濃い交流ができました。川下りの他にも、川を泳いだり、岩の上から飛び込んだり、普段はできない体験ができました。飛び込みは結構高い場所からで、「2



人で一緒に飛び込もう！」と仲間を誘っていた人が、いざ飛び込むとなると怖くなったようで、実際に飛び込んだのは1人だけだったという面白いハプニングもありました。

帰りはみんなヘトヘトかと思いきや、帰りの車の中では仕事の悩みや恋愛の話など、ジャンボリーらしい話題で盛り上がりました。参加者からは、今回は午後からの半日コースの参加だったので、次回は丸1日参加したいという声も聞かれました。また来年も同じ時期に開催したいです。

木村 里奈(岡山県民医連事務局)

あかね音頭で盆踊り

ケアハウスあかねでは、

毎年恒例の「あかね・健生園盆踊り大会」を8月25日土曜日の夜に開催しました。この盆踊りは、今年が第35回目となり、地元6町内とあかね・健生園が一緒に実行委員会を開催し盆踊り大会を開催しています。あいにく、天候が不順だった為、あかねの室内を中心に行いましたが約520名の参加者がありとても賑やかに開催することが出来ました。今年も、あかね開設当時から歌い継がれてきた「あかね音頭」に振付をして盆踊りで踊ることが出来ました。地域の方にも「あかね音頭を」広めていき、今後も歌い、踊り継いで行けるようにしていきたいものです。また、うらじゃグループ「舞」の子どもたちも初参加で楽しませてくれました。友の会の子どもの店も大人気で、子どもたちは一生懸命にゴム鉄砲で的を

狙ってお気に入りの景品をゲットしようと大張り切りでした。皆さんが楽しめた盆踊り大会になりました。今年7月の豪雨災害で東区の平島地域に大きな被害があり、開催をためらう声もありましたが、実行委員会では、災害にあった方へ売り上げの一部を義援金としお見舞いをさせていただきました。

宮武 義隆(ケアハウスあかね)



初参加のうらじゃグループ「舞」の皆さん

相棒と一緒に10年

吉田 幸奈(林道倫精神科神経科病院)

琴を始めてもう10年も経つのか、と自分でも驚きながらこの記事を書いていきます。実に人生の半分近くをこの琴と

など微塵も思っていないでせんでした。しかし入職してから、6月のデイクア・7月の精神科研修交流会と2回の舞台を踏ませて



「楽器」という道具よりは「相棒」という存在に感じます。

「人前で100回弾きなさい」というのが恩師の言葉で、そこまでやれば一人前。まだまだ半人前にも及びませんが、お声がかかれば相棒と最善を尽くします。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

就職が決まった約1年前は職場で演奏する

う。



デイクアで演奏しました。(左側が筆者)